

令和4年度由利本荘市CATVセンター放送番組審議会 会議録

令和4年12月15日（木）午前10時～ 由利本荘市役所「正庁」

出席委員 大場ひろみ、佐々木勝二、伊豆葵、早川あけみ、三浦茂
富士盛久美子、柴田和尋、多賀谷リヨ子、佐藤康子

欠席委員 齋藤恵美

事務局 今野政幸 企画振興部長

今野正浩 CATVセンター長

鈴木優人 番組制作班長

小助川洋、田口雅人（番組制作班）

1. 開会

センター長

ただいまより由利本荘市CATVセンター放送番組審議会を開会いたします。

本日は、大内地域の齋藤委員から都合により欠席との連絡をいただいております。また、東由利地域のF委員からは、少し遅れるとの連絡が入っております。

要綱に定める審議会成立要件を満たしております。

それでは、はじめに、企画振興部長の今野が皆さまにご挨拶申し上げます。

2. あいさつ

企画振興部長

皆さま、おはようございます。ただいまご紹介いただきました、企画振興部長の今野でございます。本日は、師走の大変お忙しいところ、ご出席をいただきまして、誠にありがとうございます。また、平素より皆さまには市政全般に渡りましてご理解とご協力を賜っておりますことを、この場をお借りいたしまして深く感謝申し上げます。

さて、本市のケーブルテレビ事業につきましては、先ほどセンター長も申し上げましたとおり、来年度からの指定管理に向けて準備作業が進んでいるところでございます。指定管理者には株式会社秋田ケーブルテレビ様が選定されまして、10月に由利本荘プロジェクト準備室を立ち上げられ、現在は兼任者を含めて11人の体制で対応されていると伺っております。指定管理後におきましても、市民の皆さまから親しんでいただけるよう番組づくりに励み、そして円滑な引き継ぎを行って参りたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

番組審議会でありますけれども、ご案内のように、放送法で義務付けられた機関でございます。本日の審議会では、今年度放送されました自主制作番組6つをご覧になっていただき、ご審議をお願いするものでございます。年に1回の機会でございますけれども、忌憚のないご意見・ご提言を、今後の番組制作に生かしてまいりたいと思いますので、どうかよろしくお願いいたします。

今日はありがとうございます。

ありがとうございました。

それでは、次第の3. 審議に入りたいと思います。ここからの進行は、審議会

センター長

会長の早川様にお願いしたいと思います。早川様、よろしくお願いいたします。

3. 審議（令和4年度自主制作番組視聴・審議）

会長

おはようございます。早川です。1年振りになりますが、今回もよろしくお願いいたします。皆さまのご協力をいただきながら進めて参りたいと思います。

早速ですが、「令和4年度自主制作番組の視聴と審議」に入りますが、まずは番組6本を皆さんご覧になってから、そのあとにご意見をいただく、という形で進めたいと思います。

それでは、事務局からよろしくお願いいたします。

事務局

事務局の鈴木です。本日はよろしくお願いいたします。

番組の視聴に入る前に、今年の放送について概要を少し説明させていただきたいと思います。

お手元の資料3ページをご覧ください。数字がこまごまと書いてありますが、今年放送しているものについてはこのとおりとなっております。

今年もコロナ禍という状況に変わりはありませんが、話題の本数としては昨年に比べて60本ほど多くお送りしているという状況です。理由としては、まず、コロナ禍ではあるんですけども、「3年ぶり」ですとか「何年振り」というので、久しぶりに行われたイベントや行事が多かったと思います。そういったところを丁寧に拾って放送した結果だろうと考えております。

また、昨年からです、湊市長をはじめ、市役所内部で行政情報の発信に力を入れているというところもありまして、ケーブルテレビセンターに各部署から取材依頼が送られてくる件数もだいぶ増えているように感じます。

そういったところを受けまして、今年は新しく、大小様々な市の取り組みを紹介するシリーズも始めています。そのシリーズについては、このあとご視聴いただく中にも含まれていますので、ぜひそういったところもご覧いただければと思います。

コロナ禍の状況はスッキリ終わるということがないような感じもしますが、各部署やおもちゃ美術館など、いろんな団体からもご協力を得ながら、今後も市民の皆さんに楽しんでもいただける番組を作っていければと思っております。

それでは、少し短いですが、視聴に移らせていただきます。

（番組視聴）

（1）みせます！由利本荘市（元気な地域づくりチャレンジ事業・西目）

（令和4年8月10日初回放送）

事務局

まず1本目は、先ほどお話しさせていただきました、市の行政情報を取り上げる企画として今年度から始めた「みせます！由利本荘市」というコーナー企画です。

今回ご覧いただくのは、市が行っている「元気な地域づくりチャレンジ事業」の西目総合支所の取り組みになります。このほかにも、市役所で取り組んでいる大小様々な事柄を拾い上げて放送している企画ですので、ぜひそういったところもご覧いただければと思います。

（番組視聴）

(番組視聴)

(2) ゆりほんタイム通常話題 (由利地域の発明家の挑戦) (令和4年4月21日初回放送)

事務局

それでは、引き続き2本目です。最初に説明しそびれましたが、本日ご覧いただく6本は「ゆりほんタイム」で放送しているものになります。

次の2本目は「通常話題」となっておりますが、市民の方から情報提供をいただいて、取材に伺ったケースです。自分達だけでは、イベントや行事は拾えるのですが、地域で活動している人というのはなかなか見つけられないところもあるので、こういった市民の方からの情報提供は大事にしていきたいと思わせてくれた一本となっております。10分ちょっとありますが、一度ご覧ください。

(番組視聴)

(番組視聴)

(3) 谷地里山の会 地元の山林を憩いの場に (令和4年11月11日初回放送)

事務局

では3本目、引き続きご覧いただきたいと思います。

3本目ですが、NHK秋田放送局の夕方の番組「ニュースこまち」、皆さんご存じかと思いますが、そちらのコーナーで秋田ケーブルテレビ、大館ケーブルテレビ、我々のCATVセンターの3局が3カ月ごとに持ち回りで、各放送局で放送したものをNHK秋田放送局の番組内で紹介してもらうというコーナーがありまして、そちらに出させていただいた話題になります。

今年度に関しては、2月、8月、11月、来年の2月がCATVセンターの当番になっておりますので、最後の2月もいろいろ考えて出していきたいと思えます。

市内だけで流れる我々の放送と違って、秋田県内に流れるので取材を受けた側の人にとっても非常にありがたいところもあると思います、我々としても県内に広く観ていただけるということで、モチベーションになっているところもございまして、そういったところも観ていただければと思います。それでは、よろしくお願いします。

(番組視聴)

(番組視聴)

(4) はっしん！由利本荘！！(シャインマスカット) (令和4年10月6日初回放送)

事務局

3本目ご覧いただきました。では、次に行きたいと思います。

4本目ですが、昨年度から始まりまして、昨年もお覧いただいた、湊市長による「はっしん！由利本荘！！」という企画になります。湊市長が市内のさまざまな観光施設や人物などを広く発信する企画となっております。

今年度も市内のジオサイトですとか、それから、鳥海ダムなどの大規模な工事の現場といったなかなか普通は入っていけないようなところにも入っていった情報をお伝えしています。

本日ご覧いただくのは、ふるさと納税の返礼品として人気を集めている特産品をその作り手も含めてご紹介する、というシリーズのひとつです。西目のシャインマスカットを作っている農家さんです。それでは、ご覧ください。

(番組視聴)

(番組視聴)

(5) Open!～湊市長に聞く～(物価高騰緊急支援事業)(令和4年11月14日初回放送)

事務局

あと残り2つお付き合いください。5本目になりますが、こちらも昨年度から湊市長が行っています「Open!湊市長に聞く」という企画になります。市の取り組みですとか、より市民にとって身近な部分を取り上げておりまして、市長がインタビュー形式でいろいろな質問などに答えていく、というものになっております。

今年度は、もしかしたら今日市役所に入ってきたときに見た方もいるかも知れませんが、非接触型の空中ディスプレイだったり、窓口でのキャッシュレス支払いだったりといった市民の生活に直結している部分を取り上げております。

本日ご覧いただくのは、「物価高騰緊急支援事業」です。お手元にすでに応援券などが届いている方もいると思いますが、タイムリーな内容なので持ってきてみました。ご覧ください。

(番組視聴)

(番組視聴)

(6) ビデオだより(鳥海山山頂で獅子舞を奉納)(令和4年10月27日初回放送)

事務局

5本目、「湊市長に聞く」をご覧いただきました。

では、最後になります。6本目は「ビデオだより」です。こちらもゆりほんタイムの中で紹介したものになります。「ビデオだより」は、市民の方からお寄せいただいた映像を元に、我々が原稿を書き、編集してお送りしています。

今回ご覧いただくのは、コロナの収束を願って鳥海山の山頂で獅子舞を舞う、という内容になります。なかなか我々もそこまで行けないのもあって、撮っていただいた映像を楽しく観させていただきました。

「ビデオだより」は随時募集しておりますが、あまり広く知られていないということもありますので、そういったところも番組内で告知するなど、いろんな人に呼びかけていきたいと思っております。では、ご覧ください

(番組視聴)

お疲れ様でした。6本、これで視聴の方は終了になります。よろしく申し上げます。

会長

そうすれば、皆さんに6本観ていただきましたけども、ご意見や感想などがありましたらお話しください。

(発言なし)

私からひとつよろしいでしょうか。視聴者の方から「この人がいいよ」と推薦を受けて取材に行ったっていうのを観させていただいて、今までそういうのがあまり記憶になくて。きっと視聴している方がたくさんいらっしゃるから、推薦する方もいらっしゃるんだなということを感じました。いっぱい観てくださるっていうのは、推薦を受けて取材にも繋がるので、すごく良いことだなと思って

事務局	観ておりました。 取材先に行ったときに、「人」だったり「こういう場所あるんだけど」というように教えていただく機会が、事務所にいて調べているよりも件数が多いので、取材先に行ったときは取材相手といろいろお話しして、アンテナ張りながら、というところは今後も必要かなと思っております。
会長 A委員	ほかにございませんか。 本日観させてもらった番組については、なかなか良い企画だなといつも思って観ております。 それで、来年の4月から秋田ケーブルテレビさんが指定管理者となるわけですが、シリーズものとか、今までゆりほんテレビでやっていた番組の内容を継承していくのか、それとも内容が変更になっていくのか。新しくどういう企画が出てくるのかというのも楽しみではあるのですが、今までやってきたことをどのように継承していくのか、という思いもあります。 私はいつも、スポーツ番組を取り入れてもらえれば、子どもや関係者、現場にいる選手が活躍している場が観られるのかなと思っていたんですけど、そういったところまで手が伸ばせるのかな、というような期待感もあります。 これまでやってきたゆりほんテレビの企画と、秋田ケーブルテレビさんの新しい企画で、よりよい番組ができるのかなと思っているのですが、その辺を聞いてみたいです。
会長	その辺に関しては後ほどにして、今は番組の審議についてだけお話しした方がいいいでしょうかね。それとも今後の話もしますか。
事務局	番組の審査と、そのほかのことも併せてお話を伺いながらお答えする形で進めていければと思います。 お話がありました指定管理後についてですが、現在ゆりほんタイムで放送している内容や様々な企画を同じような形で行ってくださいと仕様書に書いております。ですので、まずは今までどおりの内容、「ゆりほんタイム」という番組名はもしかしたら変わる可能性はありますが、放送する地域の話題は今までと同じように引き続きやっていただける内容になっております。 さらに、先ほどのスポーツ関係のものなどに関しては、今まで当局でやっていたものをさらにバージョンアップするような形になりますので、その辺は指定管理者側で検討していただくことになろうかと思います。
会長 B委員	B委員、いかがですか。 視聴させていただいて、前回の審議会でも申し上げさせていただいたと思いますが、新しく市長になられた湊市長が出演される番組がございまして、私たちは広報で市政については分かることにはなっているんですが、実際に市長さんが説明してくださったり、表示が画面に出たりすることで大変わかりやすく事業の説明がされていて、とても良いなと思いました。 それから、「はっしん！由利本荘！！」では、若い農家さんがこうしてシャインマスカットを育ててふるさと納税の返礼品として出しているということで、観ている人も大変勇気づけられますので、こうした放映も嬉しいと思いました。

事務局

また、毎回思うのですが、テロップの色分けがされていたり、カメラのアンクルなども非常に洗練されてきておりまして、編集力がアップしていると感じました。地元のテレビということで、高齢者の方が楽しみに観ているという実感があります。ですので、大きな文字で色分けしたテロップというのは、親切に心配りが出来ているなと思いました。

ありがとうございます。「見やすい番組づくり」というところも引き続き気をつけていきたいと思います。

市長の企画モノですが、YouTube の公式チャンネルを当局で持っておりまして、そちらでも公開しております。ケーブルテレビだと、どうしても市内の人にしか伝わらないわけですが、「はっしん！」については市外に向けてPRしたいという市長の思いもありまして、YouTube でも必ず流すようにしております。よろしければそちらもチャンネル登録をお願いできればと思います。

会長

他にご意見ございませんか。

(C委員 挙手)

C委員

お願いします。

B委員のお話の付け加えになりますが、私も「はっしん！由利本荘！！」を観まして、出演していたのが、保育関係の仕事をしていたときに幼稚園で2年間受け持った子でした。実際に活躍しているところを観て、感動しました。少子高齢化と言われていますが、このように若者が活躍している場面がほかにも沢山あると思います。今後どのように由利本荘を盛り上げていくか、地域発展に繋げていくかというところで、このように紹介していただけたというのはすごく大きな意味があると思います。

また、最初の「みせます！由利本荘市」の海岸のごみ清掃を観て、これからの将来に向けて、子どもたちにどういう形で私たちが残せるものがあるのかというところを、テレビという媒体を通して皆さんに周知していくというのも、大きな役割のひとつではないかなと思いましたので、これからもよろしくお願いします。

事務局

ありがとうございます。

我々が放送していて一番反響があるのは、やはり視聴者さんが知っている顔が出たときです。実際に、取材に行ったときなどに「この間誰々に映ってたって言われた」というようなお話をいただくこともあります。これからも身近な人の顔が沢山出る放送を続けていきたいと思っておりますので、今後も皆さんにご協力をお願いすることもあるかと思いますが、よろしくお願いいたします。

会長

D委員、お願いします。

D委員

大変内容の濃い番組制作をしていただいているなと思います。

2点ばかりお話ししたいと思いますが、たまたま私の親戚の方がゆりほんテレビに出演する機会がありまして。由利本荘市の方であれば加入していれば観られるわけですが、市外の親戚にも知らせたいと思ったときに、YouTube でも観ることができると教えました。検索してけれと。現在はなかなか会う機会

がないものですから、親戚が出たということで大変喜んでいました。このように、地元の情報を全国に観ていただけるという視点でいくと、先ほどのシャインマスカットもありますが、いろんな地域の良いものが全国、世界に広がる可能性があるんだというところで、非常に嬉しいし、良いなと思いました。

由利本荘市は県内で一番広くて、私にしてみれば、矢島からでは岩城でどのようなことが行われているのか、さっぱり分からなくてですね。ゆりほんテレビで繋いでいただいていることで、市の一体感が醸成されていると思っております。これからも、秋田ケーブルテレビさんの運営になっても、地域の情報発信のために頑張っていきたいと思っております。

それから、あとひとつ。番組制作で大変だなと思ったことがありまして。矢島で全国からお客さんを集める「Mt. 鳥海」というロードレース大会を毎年やっています。私も役員の端くれとして参加していて、今回はゴールから離れた第2駐車場で、入ってきた選手を案内する役割でした。そこにケーブルテレビのカメラマンも来ていただいて撮っていただいていたのですが、1人で重い物を持って坂道を登らないと行けなくて大変だなと。「機材は私が見てるから、まず何も持たないで上がってきてくれ」と伝えましたが、見ていると常に取材は1人で、なかなか厳しいんじゃないかと心配しておりました。ハードな時は2人にするとか、スタッフを増やしていただいて、よりよい番組づくりを頑張っていきたいと思えます。

事務局

その際は、いろいろお気遣いいただきましてありがとうございます。あの時は、私が下の方で出発のところを撮っておりまして、それで二手に分かれておりました。労働環境的なところも気をつけながら取材をお願いしていきたいと思えます。

D委員

そういう大変なときにスタッフを増やしていただければ、もっと良い番組が制作できるのではないかと、というところでもございました。

E委員

どの番組もいつも興味深く拝見させていただいております。やはり地元の話題だとより一層、みなさん興味深く観ているのではないかと思います。

木のおもちゃ美術館とかゆりほんライブラリーとかも定期的にやられていると思います。木のおもちゃ美術館に行かなくてもおもちゃを観られるといったところで、私なりに楽しませてもらっております。

それから、地元ということで、鳥海ダムの進捗状況を今後もお伝えいただければありがたいなと思います。よろしくお願いします。

事務局

ありがとうございます。ダムなんかは市長が率先して取り上げておりまして、定期的にやっていきたいなという話はしております。

おもちゃ美術館のほうも、結構観てくださっている方がいらっしやいまして、番組の最後にカフェのメニュー紹介を必ず挟むんですが、地元の方だと思いますが、必ず放送のあとに放送されたメニューを食べに来ている、とか、そのような話をおもちゃ美術館のスタッフさんから聞いてまして、いろんな人が観てくれているんだなと思いながら、それを励みにして頑張っていきたいと思えます。

会長

F委員、途中からになってしまいましたけど、いかがですか。F委員から順番

にお話いただけませんか。

F 委員

今年 11 月だったかと思いますが、市長さんの講演会で、先ほどのシャインマスカットとか鳥海ダムの建設現場を市長が直接取材したものを観させてもらいました。こうやって全部見て歩いて、ケーブルテレビで撮って、市長が自分のパソコンで発表できるようにしていることがすごいなと思って感心しました。1 時間ちょっとの講演会でしたけども、そのうちケーブルテレビで撮った資料が 45 分くらいありました。大変勉強になりました。以上です。

会長

A 委員、いかがですか。

A 委員

私が拝見していて良いなと思うのは「はっしん！由利本荘！！」です。いろんな場所に市長が出向いて話をしてくれて、「身近にいる市長だな」ということが感じられます。今年は飲み会などもあって、いろいろ話をするんですけども、市民の皆さんからも「はっしん！由利本荘！！」については「楽しみにして観ています」という声があって評判が良いです。これは是非続けていただきたいと思っております。

G 委員

いろいろ観させていただいて、皆さんから出ている意見と同じですが、最初の「元気な地域づくりチャレンジ事業」の例のように、「今日こういうことがありました」という単発ではなくて、その後を追いかけて「こういうことに活かして欲しい」「こういう思いがある」というところまで繋げていく番組を作れているというのはとても良いなと思いました。なかなか大変なことではあると思いますが、「こういう出来事が起きました」の報告で終わらずに、それがどのように繋がっていった、どのような結果になっているかというところまで追いかけるような番組があれば、視聴者は「次いつだろう」とか「またこれやりそう」だとかの見方も出来ると思うので、こういう作り方はすごく良いなと思って観ました。

また、勉強不足で的外れかも知れませんが、ケーブルテレビさんが作っている番組、それから YouTube、また市の情報として広報紙もあります。それぞれ対象者がいろんな方がいらっしゃるんで、活字が得意な方は広報紙なのでしょうけど、その中でケーブルテレビでもっとこういう風に番組で広げてやっているんだと、例えば笑売繁盛は活字だけでなく映像でも観られるようになりましたし、そういう引っ張り方とか、広報紙だとタイムラグが起きてしまうんですけど、ケーブルテレビでは今日取材したものを明日とか明後日とかに観られたりする。そういう情報の提供の仕方によってそれぞれのメディアの特徴を良い方向に出して、それぞれが見てもらえるような形になれば良いなと思っています。YouTube も先ほどお話があったとおり、他地域の方も観られますし、私は決まった時間になかなか観られなかったりすると、あとから YouTube で追いかけて観る、ということもよくあるので、そういう使い方もできてすごく良いなと思っております。

それから、先ほど D 委員からお話がありましたが、大変だなというのは私も。カダーレに勤めさせていただいて、よく取材においでいただいているところを見ていると、本当に細かく取材されているんですが、やはりいろんな所をお

一人で回っているのを見ているので、同じく思っております。

そこに一つ提案として、余談になりますが、カダーレでも自主事業実行委員会の中にメディア班がありました。今は解散してしまったんですが、「speak easy」という番組で定期的に出させていただいております。最終回になってしまってもものすごく残念だという言葉も受けておりますので、カダーレで終わってしまった番組も何かの形でゲスト的に使っていたりだとか、あるいは番組を作っていたボランティアの方で喜んで来てくださる方もいらっしゃると思うので、職員さんだけでなくそういう方に一緒に入ってもらって、というの也不错かなと思います。事情があってカダーレでやめてしまったので、そういった形でまた活かしていければと思っております。話が逸れてしまいました。以上です。

会長

H委員さん、お願いします。

H委員

今日視聴した6本すべてがのめり込むような番組だったと私なりに感じています。特に2本目の「ゆりほんタイム」ですけれども、井嶋さんは私の同級生で、まさか出てくるとは思っていませんでした。そしてまた、このような機械を作っているとは到底思わず、初めて知ったところです。こういった視聴の機会がなければ知らずに終わっていたのではないかと思います。ありがとうございます。

「市民の発掘」「市民への情報」「市民への支援」を柱にして今後番組を作っていただければ、もっと身近なテレビになるのではないかなと感じましたので、もし可能でしたらよろしく願いいたします。

会長

皆さん、ありがとうございます。

そうすれば、6つの番組をご覧になって、皆さんいろいろ思ったところをお話ししていただきました。次第の後方に「放送番組基準」が載っておりまして、すぐわない点などは無かったかなと観ておりましたが、皆さんどうでしょうか。

(異議なし)

それでは、すぐわない点はなかったということで、自主制作番組の審議はこれで終了したいと思います。

つづいて「その他」に移りますので、事務局からお願いします。

事務局

「その他」ですが、まず、先ほどG委員からお話があった広報との連携のひとつとして、広報と我々で同じ取材に行った場合は、ゆりほんテレビのYouTubeのQRコードを載せている記事もございます。そういったところで映像に誘導するなどの取り組みも今年度から行っておりますので、ご覧になっていただければと思います。

また、冒頭からお話しておりましたとおり、来年4月から指定管理者制度ということで秋田ケーブルテレビ様に行っていただくこととなりますが、この放送番組審議会は放送法上で義務づけられている会議でありますので、運営が秋田ケーブルテレビ様になったとしても、引き続き行われるものであります。秋田ケーブルテレビ様との指定管理の協定書で「放送番組審議会を年1回開催するこ

と」となっております、来年度からは秋田ケーブルテレビ様にこの会議の事務局を担っていただくということになりますので、よろしくお願いします。

本日おいでいただいた委員の方々の任期は、今年度末までとなっております。来年度からの委員につきましては、秋田ケーブルテレビ様と市が協議の上、決めるということになっております。今後、皆様にお声掛けするかも知れませんが、その際にはご協力をお願いしたいと思います。

私からは以上になります。

ただいま事務局から発言がありましたが、それについてご質問などありませんか。

(特になし)

ないようですので、最後に事務局から連絡等ありますでしょうか。

(特になし)

それでは、これをもちまして、本日の審議会を閉会したいと思います。

皆様、ありがとうございました。

会長

【 1 1 : 3 0 閉会】